



D.I. 質問箱

Q67

便中ヒトヘモグロビン検査の1日法(1回法)と2日法(2回法)では、感度、特異度にどの程度の差があるのでしょうか。

A67

下表で確認できますように、大腸がんと診断された方のうち1日法で早期がんが発見される確率(感度)は41.4%~50.0%、進行がんでは73.3%です。また、2日法で早期がんが発見される確率は61.3%~74.4%、進行がんでは85.6%と、2日法は1日法に比べて早期がん、進行がん共に発見される確率が高くなります。

他方、特異度については、1日法97.6%、2日法96.6%とほぼ同等です。

したがって、がんの早期発見のためには、感度の高い2日法が推奨されています。

▼1日法と2日法における便潜血検査の感度・特異度

	大腸がんにおける各ステージの感度(%)			特異度(%)
	早期がん		進行がん	
	粘膜内がん+上皮内がん	粘膜下層までのがん		
1日法	50.0	41.4	73.3	97.6
2日法	74.4	61.3	85.6	96.6

参考:老人保健法による大腸がん検診マニュアル、佐世保市医師会 大腸癌について ※一部改変

お問合せ:学術デ-タインフォメ-ション(D.I.)課まで

0120-14-8734(フリーダイヤル) / 082-247-4325(ダイヤルイン)



きやつるボール

先生方の中にも大の釣りキチがおられるのではありませんか。私はそうです。

夢は海を駆け巡る。秋はタチウオ、小イワシ、アオリイカ、カレイなどなど、釣りたい魚種は山ほどある。特売日には釣具店へ行き、高い釣具は見向きもせず、安いものばかり買い集め、釣具用の極小倉庫は満杯。折れた竿、錆びた針、朽ちたハリス、でもこれらは大漁の夢を見させてくれた宝物。いつか整理するぞと誓いつつ早数十年。若い時は出勤前に釣行し、オキアミ臭いと嫌がられ、それでも少しの合間で竿を出し…。あれから数十年、魚拓を取った大物はあまりなく、ボウズ、ボウズで、今や自分の頭がボウズになり、目がかすみ夜釣りでは糸が結べない。中高年の皆さま、あきらめてはいけません。針結び器があります! 明るいLEDのヘッドライトがあります! ないのはお金と体力だけです。

綾小路き●まる調? 濱川 以行(学術D.I.課課長)

広報委員

松本 道雄 / 藤本 誠 / 伊丸 直樹 / 中村 賢作 / 渡川 美弥子 / 初岡 博 / 熊川 良則 / 高磨 潤

